

平成21年度 長野市地域包括支援センター事業報告

1 担当地区及び高齢者人口

センター名	担当地区(上段)/高齢者人口(下段)						計	前年度
中部 長野市	第三 1,818	第四 901	第五 1,189	芹田 5,294	信州新町 2,206	中条 1,028	12,436	9,008
博愛の園 (福)博愛会	第一 1,895	第二 3,421	浅川 2,213	芋井 807	戸隠 1,699	鬼無里 908	10,943	10,781
安茂里 (福)長野市社会福祉協議会	安茂里 5,369	小田切 484	七二会 829				6,682	6,560
北部 長野市	古里 3,055	柳原 1,462	長沼 856	豊野 2,780			8,153	7,978
ケアポート三輪 (医)公生会	三輪 4,461	吉田 3,908					8,369	8,259
コンフォート岡田 (医)啓成会	大豆島 2,300	朝陽 3,388					5,688	5,478
ニチイケア高田 (株)ニチイ学館	古牧 4,724						4,724	4,563
若槻ホーム (福)若槻ホーム	若槻 4,753						4,753	4,616
南部 長野市	篠ノ井 (共和を除く) 8,839	信更 1,044	大岡 620				10,503	10,297
コスモス (医)コスモス	川中島 (御厨) 1,094	更北 6,417					7,511	7,270
星のさと (医)みずゞ会	篠ノ井 (共和) 1,076	川中島 (川中島・中津) 4,495					5,571	5,401
ケアプラザわかほ (福)善光寺大本願福祉会	松代 5,606	若穂 3,429					9,035	8,862
高齢者人口合計 (高齢化率)							94,368 (24.3%)	89,073 (23.4%)

高齢者人口 ; 平成22年4月1日現在(長野市企画課統計)

長野市人口合計 387,815 380,883

前年度 ; 平成21年4月1日現在(長野市企画課統計)

ただし、信州新町及び中条を除く。

2 職員数(非常勤及び兼務を含む)

センター名	保健師 看護師	社会福祉士	主任ケアマネ	ケアプランナー	事務職	計	前年度
中 部	6.0	2.0	3.0	3.0	1.7	15.7	10.2
博愛の園	1.0	1.0	1.0	0.2		3.2	3.2
安茂里	1.0	1.0	1.0	0.1	1.0	4.1	4.5
北 部	5.0	2.0	1.0	4.0	1.0	13.0	14.0
ケアポート三輪	1.0	2.0	1.0			4.0	4.0
コンフォート岡田	1.0	1.0	1.5	0.5	1.0	5.0	3.2
ニチイケア高田	1.0	1.0	1.0			3.0	-
若槻ホーム	1.0	1.0	1.0			3.0	-
南 部	4.0	2.0	2.0	4.0	1.0	13.0	16.0
コスモス	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	5.0	5.0
星のさと	1.0	1.0	1.0	0.2	0.5	3.7	-
ケアプラザわかほ	1.0	1.0	1.0	0.5	0.6	4.1	4.1

職員数 ; 平成22年3月31日現在

3 総合相談支援事業

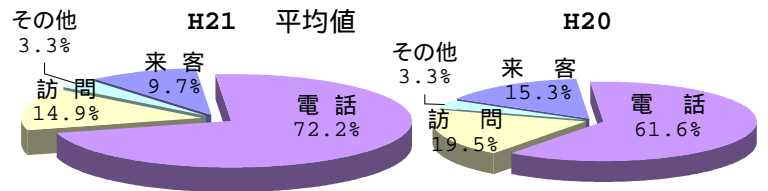
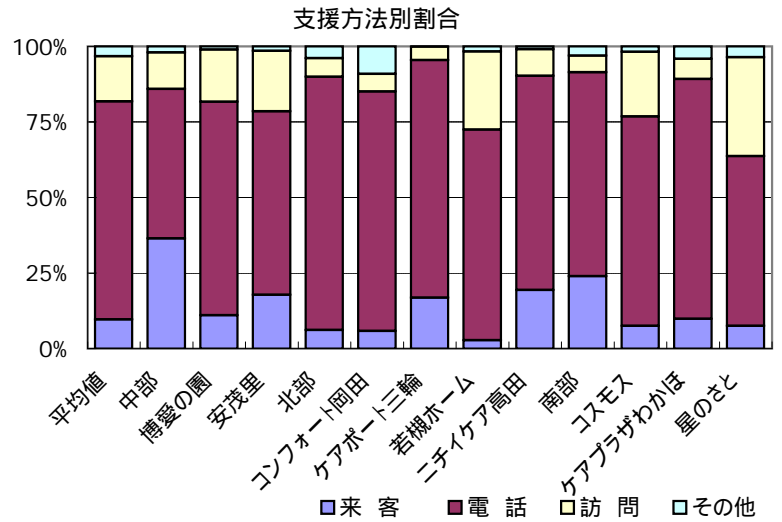
(事業内容)

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、どのような援助が必要かを把握し、適切なサービスや機関・制度の利用へつなげるなどの支援を行う。

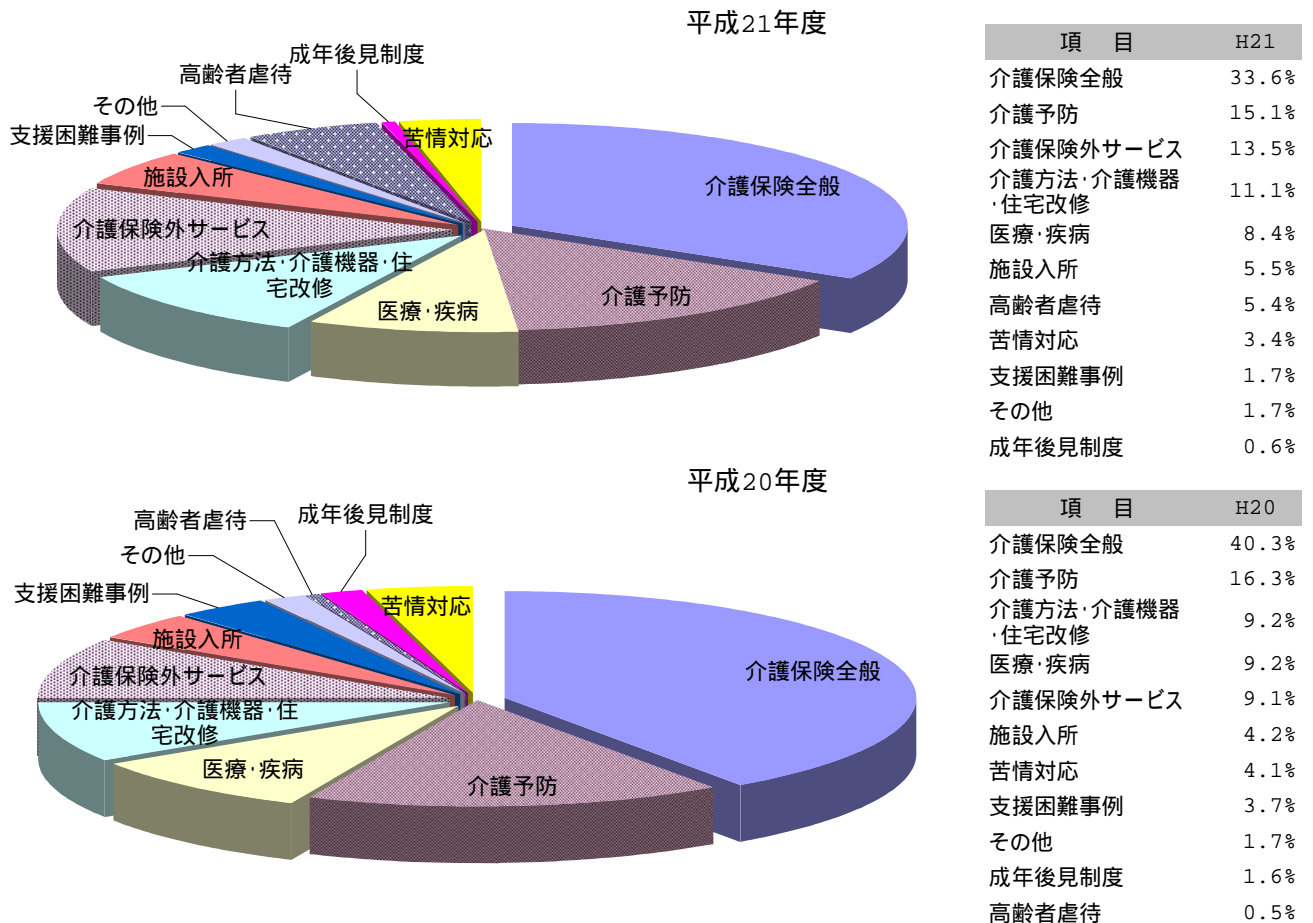
(1) 相談支援延件数

	H21年度	H20年度
来 所	1,841	4,249
電 話	9,289	13,061
訪 問	2,084	3,519
そ の 他	352	604
計	13,566	21,453

平成21年度から集計方法を変更



(2) 相談支援内容別割合



4 権利擁護事業

(事業内容)

高齢者虐待や消費者被害などの権利侵害に対する支援を図るとともに、成年後見制度等の活用に向けた支援を行う。

(1) 高齢者虐待防止ネットワーク運営協議会

総務部会	H21.5.21	・ネットワーク運営協議会本年度事業について
全体会	H21.5.27	・ケース検討 ・ネットワーク運営協議会本年度事業について
全体会	H21.11.4	・高齢者虐待予防ミニ講座について ・高齢者虐待防止啓発用ポスターについて ・規約の一部改正について
総務部会	H22.2.10	・高齢者虐待防止への取り組みについて
全体会	H22.2.23	・高齢者虐待予防ミニ講座について ・次年度事業計画(案)について

(2) 高齢者虐待防止講演会の開催

日 時	H21.10.6
講 師	NPO法人 介護者サポートネットワークセンター アラジン 理事長 牧野 史子
演 題	「介護家族を支援するために」～介護家族を孤立させない地域づくりとは～
参 加 者	195人

(3) 高齢者虐待予防ミニ講座

平成20年度に実施した高齢者虐待予防モデル事業を受けて、本市で実施可能な長野市版高齢者虐待予防講座の実施に向け、長野市高齢者虐待防止ネットワーク運営協議会において検討を重ね、篠ノ井地区をモデル地区として位置付け講座を実施。

淑徳大学 山口教授から専門的見地による助言を得て、高齢者虐待予防ミニ講座の教材として紙芝居を作成。

(4) 高齢者虐待相談通報件数(福祉事務所分を含む)

		H21年度	H20年度
実件数 (うち包括分)		83 (74)	76 (67)
相談 通報者内訳 (重複あり)	本人	7	10
	養護者	10	1
	その他	70	65
	計	87	76

(5) 成年後見支援体制について

認知症等の判断能力が低下した者を法的に保護し支援する成年後見制度については、家庭裁判所への申立費用や手続の煩雑さ等を要因に十分には活用されているとはいえないことから、相談から申立の支援、後見人等受任後の支援等一連の支援を専門的かつ継続的に行う窓口設置について検討するため、県単年度事業の『成年後見制度支援体制構築モデル事業』を市社協において受託。

成年後見支援体制の構築に向けて市関係課(厚生課・高齢者福祉課・障害福祉課・介護保険課)及び関係機関による検討委員会(全5回)を開催するとともに、申立支援等を実施

平成22年度以降について、窓口等の設置に向けて引き続き検討を図るため、本事業を市事業として継続・拡充する。

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

(事業内容)

高齢者が要介護状態になっても、介護に携わる地域のケアマネジャーへの支援や助言、主治医や地域の関係機関との調整を行うなど、住み慣れた地域で生活を送ることができるように包括的・継続的な支援を行う。

(1) ケアマネジャーに対する研修会の実施

全体研修会

(延参加者 574人)

H21.8.21	演題	「地域におけるチームケアの必要性と可能性」
	講師	鷹野和美 (国際生涯学習研究センター(医学博士))
H21.12.3	演題	「ケアマネジャーのリスク・アセスメント」
	講師	高室成幸 (ケアタウン総合研究所 所長)
H22.1.27	演題	「高齢者によくみられる疾病の特徴と対処法」
	講師	宮澤政彦 (医療法人宮澤医院 院長)

ブロック単位研修会

(延参加者 227人)

北部	H21.10.14	シンポジウム	「医療と介護の連携について」
中部	H21.10.1	パネルディスカッション	「地域の病院との連携を考える」
南部	H21.10.23	講演	「精神疾患～パーソナリティ障害を含む～の理解と関わり方について」

包括単位研修会

(延参加者 748人)

中部	H21.6.17	「障害福祉制度」・「地域支援事業(高齢者向けのインフォーマルサービス)について」	
	H21.11.13	「ケアマネとして知っておきたい高齢者に多い病気」	
	H22.2.4	「成年後見制度について」	
博愛の園	H21.5.15	ファシリテーションを学び、カンファレンス、担当者会議等の運営に活用していく	
	H22.1.30	相談援助技術と地域連携・・・事例から学ぶ	
	H22.3.20	対人援助とコミュニケーションスキル	
安茂里	H21.7.30	「歯科訪問診療・口腔ケアの必要性とケアマネジャーとの連携について」	
	H21.11.30	「法テラス長野の活動とケアマネジャーとの連携について」	
	H22.2.3	「高齢者の薬について～高齢者がよく服用している薬の基礎知識～」	
北部	H21.7.2	・H21年 制度改正の確認・「医療と介護の連携連絡票」のアンケート結果の報告	
	H21.9.3	「老年期におけるうつ病」・「ケアマネジャーのセルフケア」	
	H21.11.11	「認知症高齢者の理解」～認知症高齢者の行動・思考～認知症高齢者への対応	
ケアポート三輪	H21.7.1	「薬剤師とケアマネジャーの連携について～薬剤師さんと連携をとろう～」	
	H21.12.8	「訪問リハビリとケアマネジャーの連携について～訪問リハビリをもっと知ろう～」	
	H22.3.17	「精神疾患を抱える方へのかかわり方について」	
コンフォート岡田	H21.7.1	「精神疾患を抱える方への関わり方」	
	H21.8.10	グループワーク「困っているケース・講師に聞きたいこと・この場で話したいこと」	
	H21.10.6	グループワーク(この利用者さんでどんな人?もし自分が担当だったら?)	
南部	H21.5.18	「要介護認定制度の改正について・介護報酬の見直しについて」	
	H21.6.23	「医療と介護の連携について・・・MSWの役割と地域ケアマネジャーに望むこと」	
	H21.7.3	「退院にむけてのサービス担当者会議」についてロールプレイ演習	
コスモス	H21.5.20	「介護現場での介護予防実践から学ぶコミュニケーション技術」	
	H21.12.1	「精神疾患を抱えながら在宅生活を送る人やその家族への支援について」	
	H22.3.10	グループワーク「支援に必要な医療と介護の連携を実践するために」	
ケアプラザわかほ	H21.7.30	「認知症高齢者の理解」・グループワーク	
	H21.12.15	・ケース検討「本人の思いを支えるには」	
	H22.3.25	「精神疾患を持つ利用者の関わり方」	

(2) 関係機関とのネットワーク

長野市薬剤師会との連携

(H22.3.11 意見交換の実施)

上記意見交換は、地域包括支援センター主任ケアマネジャー連絡会にて実施

包括単位研修会において、地域のケアマネジャーと各機関との連携を広めていくための研修会を実施

6 介護予防ケアマネジメント事業

(事業内容)

高齢者が要介護状態になることを予防し、高齢者ができる限り自立した生活を送れるように支援を行う。

(1) 特定高齢者(はつらつアップ高齢者)に対するケアマネジメント

	H21年度	H20年度
特定高齢者数	8,474	8,573
サービス計画作成数	529 (6.2%)	407 (4.7%)

(2) 介護保険要支援認定者に対するケアマネジメント(予防給付ケアマネジメント)

地区別要支援認定者数及び予防給付サービス利用者数

平成22年3月利用者

		要支援1	要支援2	認定者計	予防給付サービス	
					利用者数	利用率
中部包括	第三	65	80	145	95	65.5%
	第四	19	18	37	22	59.5%
	第五	30	28	58	43	74.1%
	芹田	114	89	203	142	70.0%
	信州新町	45	41	86	63	73.3%
	中条	21	32	53	30	56.6%
博愛の園	第一	50	39	89	47	52.8%
	第二	95	87	182	104	57.1%
	浅川	40	42	82	42	51.2%
	芋井	20	23	43	18	41.9%
	戸隠	31	32	63	28	44.4%
	鬼無里	22	17	39	27	69.2%
安茂里	安茂里	124	119	243	131	53.9%
	小田切	12	8	20	11	55.0%
	七二会	40	28	68	38	55.9%
北部包括	古里	68	55	123	68	55.3%
	柳原	30	29	59	39	66.1%
	長沼	14	20	34	19	55.9%
	豊野	58	72	130	70	53.8%
ケアポート三輪	三輪	124	137	261	161	61.7%
	吉田	97	95	192	100	52.1%
コンフォート岡田	大豆島	66	48	114	51	44.7%
	朝陽	63	69	132	70	53.0%
ニチケア高田	古牧	103	101	204	108	52.9%
若槻ホーム	若槻	120	123	243	148	60.9%
南部包括	篠ノ井	219	196	415	241	58.1%
	信更	32	29	61	41	67.2%
	大岡	18	27	45	25	55.6%
コスモス	川中島(御厨)	18	18	36	17	47.2%
	更北	152	141	293	173	59.0%
星のさと	篠ノ井(共和)	19	19	38	14	36.8%
	川中島(川中島・中津)	87	94	181	101	55.8%
ケアプラザわかほ	松代	164	139	303	148	48.8%
	若穂	84	77	161	81	50.3%
市外		5	2	7	2	28.6%
合計		2,269	2,174	4,443	2,518	56.7%

住民票住所を基準にしているため、各センターの実際の介護予防支援費とは一致しません。

平成22年度 長野市地域包括支援センター事業計画の概要

長野市地域包括支援センターは、平成21年10月に3センターを委託増設し、また、本年1月の市町村合併により新たにサブセンターを設置し、12地域包括支援センターと2サブセンターの体制になりました。

本年度においても在宅介護支援センター(14センター)と協働し、高齢者の皆さんが住み慣れた町で安心して生活が送れるよう支援に努めていきます。

1 総合相談支援事業

高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し適切なサービスや機関・制度の利用につなげるなどの支援を行います。

- (1) 多様化、複雑化した相談、複合的な相談に対して、各職種(主任ケアマネージャー、看護師、社会福祉士)の専門性を活かし、チームとして対応に努めます。
- (2) 長野市福祉事務所や保健センターなど関係機関と連携し相談支援に取り組みます。
 - ア. 各地区ケア会議への参加(要援護高齢者の把握、支援方法の検討)
 - イ. ブロックケア会議の開催(地区ケア会議の総括の実施)

2 権利擁護事業

高齢者の皆さんが、自分らしく尊厳ある生活ができるように、高齢者虐待や消費者被害など高齢者に対する権利侵害への支援を図るとともに、成年後見制度の活用に向けた支援を行います。

- (1) 高齢者虐待防止ネットワーク運営協議会と連携し、虐待防止に向けた活動に取り組みます。
- (2) 成年後見制度の活用方法及び支援体制について研究・検討を進めます。
- (3) 消費者被害の情報を、民生児童委員などに提供することで消費者被害の未然防止に努めます。

3 介護予防ケアマネジメント事業

高齢者の皆さんが要介護状態になることを予防し、要介護状態になっても、それ以上に悪化しないように維持・改善を図ります。また、早い段階から高齢者ができる限り自立した生活を送れるように支援します。

- (1) 特定高齢者(はつらつアップ高齢者)に対するケアマネジメントについては、在宅介護支援センターと協働してケアプラン作成に取り組みます。
- (2) 介護保険要支援認定者に対するケアマネジメント(予防給付ケアマネジメント)についても、ケアプラン作成に取り組みます。(ケアプラン作成については、一部居宅介護支援事業所への委託も含まれます。)また、直営地域包括支援センターにおいては、引続きサービス利用者に対する効果分析についての調査にも取り組みます。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

高齢者の皆さんが要介護状態になっても、介護に携わる地域のケアマネージャーへの支援や助言、主治医や地域の関係機関との調整を行うなど、住み慣れた地域で生活を送ることができるように、包括的・継続的な支援を行います。

- (1) ケアマネージャーに対する研修会実施をとおし、地域の関係機関とのネットワークの構築・強化を図るとともに、ケアマネージャーのスキルアップに取り組みます。
 - ア. 市全域での研修会の開催(年2回予定)
 - イ. 直営包括単位(市内3ブロック)での研修会開催(各ブロック年2回予定)
- (2) 各地域包括支援センターで、引続きケアマネージャーへの個別支援を行います。

5 その他

- (1) 認知症支援として、在宅介護支援センターとともに、各地域において認知症サポーター養成講座等を開催し、認知症についての正しい知識の普及に努めます。【新規】
- (2) 介護予防教室・介護者教室についても、在宅介護支援センターとともに、各地域での実施に努めます。
- (3) 各事業については、地域包括支援センターを横断した各専門職の連絡会、在宅介護支援センターを含めた担当者会議を開催し、各センター間での連携を図り、協調して事業の実施にあたります。
 - 地域包括支援センター社会福祉士連絡会
 - 地域包括支援センター主任介護支援専門員連絡会
 - 地域包括支援センター保健師看護師連絡会
 - 地域包括支援センター・在宅介護支援センター担当者会議
- (4) 平成23年度の地域包括支援センター増設に向け、より効果的な増設になるよう、設置地区等について、引続き検討していきます。(増設数:1センター)